



2024年8月2日

2024年度 第2四半期 決算レポート

1-6月実績（対前年同期）

- ・ 売上収益は12.7%増の1兆5,699億円
- ・ 為替一定ベースのcore revenueは6.2%増の1兆4,224億円
- ・ 為替一定ベースの調整後営業利益は2.7%増の4,548億円
- ・ 財務報告ベースの調整後営業利益は2.3%増の4,531億円
- ・ 営業利益は4.6%増の4,327億円
- ・ 四半期利益は6.3%増の3,052億円
- ・ 中間配当は当初予想通り97円

2024年修正見込

- ・ 売上収益は930億円上方修正し、前年度比9.4%の増加
- ・ 為替一定ベースのcore revenueは200億円上方修正し、前年度比4.7%の増加
- ・ 為替一定ベースの調整後営業利益は170億円上方修正し、前年度比2.3%の増加
- ・ 財務報告ベースの調整後営業利益は220億円上方修正し、前年度比2.5%の減少
- ・ 営業利益は120億円上方修正し、前年度比1.8%の減少
- ・ 当期利益は200億円上方修正し、前年度比1.5%の減少
- ・ フリーキャッシュフローは160億円上方修正し、前年度比677億円の減少
- ・ 1株当たりの年間配当予想は194円と当初予想から変更なし

財務数値の詳細についてはP.13「データシート」をご参照ください。

代表取締役社長 寺富 正道 CEO コメント:

“JTグループは第2四半期においても、引き続きたばこ事業における継続的なシェア伸張及びプライシング効果により、力強い実績となりました。

CombustiblesとRRPを合わせた上半期の総販売数量は、前年同期比2.0%増加しました。Combustibles販売数量は前年同期比で1.7%増加し、RRP販売数量については、最優先投資対象であるHTSの販売数量の増加に伴い25.5%と大きく増加しております。RRP販売数量の増加に伴い、RRP関連売上収益も前年同期比で約29%増加しました。

日本市場においては、Ploom販売数量が前年同期比で約36%増加し、HTS総需要の拡大スピードを上回るペースで成長しました。またPloom展開市場は21市場にまで拡大し、海外の市場における販売数量も着実に増加しております。

通期の業績見込においては、主に上期の堅調なビジネスモメンタムを反映し、為替一定調整後営業利益は当初の業績見込から上方修正としました。財務報告ベースにおいても円安の進行影響を反映し、上方修正しました。

1株当たり年間配当金予想は、当社の株主還元方針を踏まえ当初予想通り194円とし、中間配当は97円といたします。

事業環境の不確実性・複雑性が高まるなか、今後とも経営理念である「4Sモデル*」に則り適切な経営判断を下し、グループ一丸となって通期業績見込達成に向けて進んで行くとともに、JT Group Purpose**・各事業における Purpose の実現に向けた取り組みを継続していきます。”

* JTグループの経営理念である「4Sモデル」の追求は、「お客様を中心として、株主、従業員、社会の4者に対する責任を高い次元でバランスよく果たし、4者の満足度を高めていく」という考え方です。私たちは、「4Sモデル」の追求を通じ、中長期に亘る持続的な利益成長の実現を目指しています。この「4Sモデル」を追求していくことが、企業価値の継続的な向上につながり、4者のステークホルダーにとって共通利益となるベストなアプローチであると確信しております。

**自然・社会・個人の様々なスケールで非連続な変化が起これ、事業環境の不確実性・複雑性がますます高まっている状況下において、JTグループが持続的な存在であるための方向性を明確にするものとして、JT Group Purpose「心の豊かさをもっと。」を策定いたしました。時代や人により、多様で、変化していく「心の豊かさ」の領域を、今後も社会から任せられ、貢献できる存在であり続けるため、絶えず進化してまいります。

投資家説明会

投資家説明会は、2024年8月2日、東京時間 17時00分より行います。

投資家説明会資料等については、JTウェブサイトからご覧になれます。(<https://www.jti.co.jp/investors/index.html>)

超インフレ会計適用及びハイパーインフレーションに伴う調整について

当社グループは、2020年度第3四半期よりIAS第29号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの2023年度、2024年度実績及び2024年度見込は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースの実績及び見込は、特定のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について、一定の算定方法を用いて控除しています。なお、2024年度第2四半期時点では、エチオピア、イラン、スーダン、トルコが含まれています。

2024年度 第2四半期 全社及び事業別実績

全社実績

(億円)	2024年 4-6月	2023年 4-6月	増減率	2024年 1-6月	2023年 1-6月	増減率
売上収益	8,296	7,275	+14.0%	15,699	13,928	+12.7%
調整後営業利益	2,264	2,195	+3.1%	4,531	4,428	+2.3%
営業利益	2,168	2,072	+4.7%	4,327	4,136	+4.6%
四半期利益	1,479	1,423	+3.9%	3,052	2,870	+6.3%
為替一定ベース core revenue	7,457	6,989	+6.7%	14,224	13,390	+6.2%
為替一定ベース 調整後営業利益	2,238	2,195	+2.0%	4,548	4,428	+2.7%

2024年 4-6月

- 売上収益**
売上収益は、主にたばこ事業の増収により、前年同期比 14.0%の増加となりました。為替一定ベースの core revenue は、前年同期比 6.7%の増加となりました。
- 調整後営業利益**
調整後営業利益は、たばこ及び加工食品事業での増益により、前年同期比 3.1%の増加となりました。為替一定ベースでは、前年同期比 2.0%の増加となりました。
- 営業利益**
営業利益は、調整後営業利益の増加に加えて、調整項目における商標権償却費の減少により、前年同期比 4.7%の増加となりました。
- 四半期利益**
四半期利益は、営業利益の増加等により、前年同期比 3.9%の増加となりました。

2024年 1-6月

- 売上収益**
売上収益は、主にたばこ事業の増収により、前年同期比 12.7%の増加となりました。為替一定ベースの core revenue は、前年同期比 6.2%の増加となりました。
- 調整後営業利益**
調整後営業利益は、たばこ及び加工食品事業での増益により、前年同期比 2.3%の増加となりました。為替一定ベースでは、前年同期比 2.7%の増加となりました。
- 営業利益**
営業利益は、調整後営業利益の増加に加えて、調整項目における商標権償却費の減少により、前年同期比 4.6%の増加となりました。
- 四半期利益**
四半期利益は、営業利益の増加に加えて、金融損益の改善により、前年同期比 6.3%の増加となりました。

事業別実績

たばこ事業

(億円)	2024年 4-6月	2023年 4-6月	増減率	2024年 1-6月	2023年 1-6月	増減率
自社たばこ製品売上収益	7,385	6,381	+15.7% (+7.6%)*	13,918	12,172	+14.3% (+7.1%)*
調整後営業利益	2,402	2,250	+6.7% (+5.6%)*	4,721	4,502	+4.9% (+5.3%)*
参考 (億本、億円)						
総販売数量	1,420	1,392	+2.0%	2,749	2,693	+2.0%
Combustibles 販売数量	1,393	1,370	+1.6%	2,696	2,652	+1.7%
RRP 販売数量	27	21	+25.7%	52	42	+25.5%
RRP 関連売上収益	269	192	+40.1%	507	395	+28.6%

*為替一定ベース

- 当第2四半期においても継続的なシェア伸張及び堅調なプライシングにより、自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は力強い成長を実現しました。また、力強い実績が HTS カテゴリにおけるプレゼンスの拡大に向けた投資を後押しし、Ploom の展開市場は 2024 年 8 月 2 日時点では 21 市場となりました。

2024 年 4-6 月

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、全クラスターにおいて発現したポジティブな単価差/商品構成影響 460 億円及びポジティブな為替影響により、前年同期比 15.7%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 7.6%増加しています。RRP 関連売上収益は、日本及び海外市場での成長が牽引し、前年同期比 40.1%の大幅な増加となりました。

調整後営業利益は、ポジティブな単価差/商品構成影響が、ネガティブな数量差影響並びにインフレに伴うコスト増及び Ploom の地理的拡大に向けた投資強化の影響を上回り、前年同期比 6.7%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 5.6%増加しました。

販売数量及び市場シェア

総販売数量は、Asia 及び EMA での力強い伸長が、Western Europe での総需要減少の影響を上回り、前年同期比 2.0%の増加となりました。Combustibles 販売数量は、Camel が前年同期比 8.5%増加するなど、GFB の伸長が牽引し、前年同期比 1.6%の増加となりました。RRP 販売数量は、Ploom の日本における継続的な伸長（前年同期比+36.3%）及び海外市場での Ploom の着実な貢献により、前年同期比 25.7%の増加となりました。

市場シェアは、イタリア・フィリピン・台湾等の主要市場を含めた多くの市場で継続的に伸張しています。

2024 年 1-6 月

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、全クラスターにおいて発現したポジティブな単価差/商品構成影響 892 億円及びポジティブな為替影響が、Asia 及び Western Europe において発現したネガティブな数量差影響 25 億円を上回り、前年同期比 14.3%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 7.1%増加しています。RRP 関連売上収

益は、Ploom 販売数量の増加により、前年同期比 28.6%増加しています。

調整後営業利益は、ポジティブな単価差/商品構成影響が、ネガティブな数量差影響、為替影響、コストの増加及び Ploom の地理的拡大に向けた投資強化の影響を上回り、前年同期比4.9%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比5.3%増加しました。

- **販売数量及び市場シェア**

総販売数量は、継続的なシェアの伸張及び RRP 販売数量の増加により、前年同期比 2.0%の増加となりました。EMA における伸長が、Asia 及び Western Europe での総需要減少を主因とした販売数量の減少を相殺しました。ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、前年同期比2.1%の増加となります。Combustibles 販売数量は、前年同期比 1.7%の増加となりました。GFB 販売数量は、Winston 及び Camel の伸長（それぞれ+5.0%、+9.5%）により、前年同期比 4.0%の増加となりました。RRP 販売数量は、Ploom 販売数量が日本において前年同期比 35.5%の増加、また日本以外の市場においても 2.5 倍超の増加となったことにより、前年同期比 25.5%の増加となりました。

市場シェアは、イタリア・フィリピン・ロシア・台湾等の主要市場を含めた多くの市場で継続的に伸張しています。

たばこ事業 クラスター別 実績

Asia

(億円)	2024 年 1-6 月	2023 年 1-6 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	4,061	3,926	+3.5% (-0.2%)*
調整後営業利益	1,404	1,452	-3.2% (-2.1%)*

参考 (億本)

総販売数量	627	635	-1.2%
--------------	------------	-----	-------

*為替一定ベース

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響及び為替影響が、主に日本・フィリピンにおいてネガティブに発現した数量差影響を相殺し、前年同期比 3.5%増加しました。為替一定ベースでは前年同期比 0.2%の減少となりました。

調整後営業利益は、ポジティブな単価差/商品構成影響があったものの、ネガティブな数量差影響及びコストの増加並びにネガティブな為替影響により、前年同期比 3.2%減少しました。為替一定ベースでは、前年同期比 2.1%の減少となりました。

- **販売数量及び市場シェア**

総販売数量は、バングラデシュ・インドネシア・ミャンマーにおける伸長があったものの、日本・フィリピン・台湾といった主要市場を中心に Combustibles 総需要が減少したことにより、前年同期比 1.2%減少しました。GFB 販売数量は、フィリピンにおける Camel の伸長が牽引し、前年同期比 1.6%増加しました。

市場シェアは、バングラデシュ・カンボジア・インドネシア・マレーシア・フィリピン・シンガポール・韓国・台湾において伸張しました。

- **市場別実績**

日本において、Combustibles 及び RRP 共にカテゴリ内シェアは増加したものの、総販売数量は Combustibles 総需要の減少により、前年同期比2.2%の減少となりました。トータル市場シェアは、41.4%へと減少しました。

Combustibles 販売数量は、Camel が引き続き伸長したものの、推計で前年同期比 6.7%減少となった Combustibles 総需要の減少影響もあり、前年同期比 5.1%の減少となりました。

RRP 販売数量は、前年同期比 21.3%の増加となりました。RRP カテゴリ内シェアは、前年同期比 0.8ppt 増の 13.5%となりました。上半期における RRP 市場占有率（出荷ベース）は、42.1%と推計しています。Ploom 販売数量は、前年同期比 35.5%の増加となりました。HTSカテゴリ内シェアは引き続き伸張し、前年同期比 1.7ppt 増の 11.2%となりました。

自社たばこ製品売上収益は、ネガティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期比で減少しました。

フィリピンにおける総販売数量は、市場シェアは伸張したものの、総需要の減少により、前年同期比 6.2%減少しました。GFB 販売数量は、Camel の伸長により、前年同期比 16.9%増加しました。

市場シェアは、前年同期比 2.2ppt 増の 43.7%と推計しています。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

台湾における総販売数量及び GFB 販売数量は、市場シェアは伸張したものの、総需要の減少により、それぞれ前年同期比 0.8%及び 0.7%減少しました。

市場シェアは、MEVIUS 及び LD を中心にシェアが伸張したことにより、前年同期比 0.7ppt 増の 50.8%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

Western Europe

(億円)	2024年 1-6月	2023年 1-6月	増減率
自社たばこ製品売上収益	3,544	3,030	+17.0% (+2.8%)*
調整後営業利益	1,499	1,379	+8.7% (-3.8%)*

参考 (億本)

総販売数量	520	535	-2.8%
--------------	------------	-----	-------

*為替一定ベース

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな為替影響及び主にフランス・ドイツ・スペイン・英国で発現したポジティブな単価差/商品構成影響が、英国を中心に発現したネガティブな数量差影響を上回ったことにより、前年同期比 17.0%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 2.8%増加しました。

調整後営業利益は、ポジティブな為替影響及び単価差/商品構成影響が、ネガティブな数量差影響及び Ploom の地理的拡大に向けた投資強化の影響を含むコスト増加を相殺し、前年同期比 8.7%の増加となりました。為替一定ベースでは、前年同期比 3.8%の減少となりました。

- **販売数量及び市場シェア**

総販売数量及び GFB 販売数量は、多くの市場においてシェアが引き続き伸張したものの、英国を中心とした複数

の市場における総需要減少により、それぞれ前年同期比 2.8%及び 0.3%減少しました。
市場シェアは、フランス・アイルランド・イタリア・ラトビア・リトアニア・ルクセンブルク・オランダ・ポルトガル・スイスにおいて伸張しました。

- **市場別実績**

イタリアにおける総販売数量は、市場シェアの伸張に加えて、総需要の増加に後押しされた Ploom 販売数量の増加により、前年同期比 8.3%増加しました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、前年同期比 4.5%の増加となりました。GFB 販売数量は、Winston 及び Camel の伸長により、前年同期比 7.2%増加しました。

市場シェアは、前年同期比 0.7ppt 増の 23.7%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響が、ネガティブな単価差/商品構成影響を上回り、前年同期比で増加しました。

スペインにおける総販売数量は、GFB 販売数量が Camel の牽引により前年同期比 2.0%増加したものの、総需要及び市場シェアの減少により、前年同期比 0.3%の減少となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、前年同期比 4.2%減少しました。

市場シェアは、前年同期比 0.4ppt 減の 27.7%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響により、前年同期比で増加しました。

英国における総販売数量は、増税に伴う値上げによる総需要の大幅な減少により、前年同期比 17.0%の減少となりました。

市場シェアは、Benson & Hedges が伸張したものの、前年同期比 1.3ppt 減の 43.0%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響があったものの、ネガティブな数量差影響により、前年同期比で減少しました。

EMA

(億円)	2024年 1-6月	2023年 1-6月	増減率
自社たばこ製品売上収益	6,313	5,217	+21.0% (+15.1%)*
調整後営業利益	1,817	1,672	+8.7% (+19.1%)*

参考 (億本)

総販売数量	1,601	1,524	+5.1%
--------------	--------------	-------	-------

*為替一定ベース

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、主に Global Travel Retail・ロシアでのポジティブな数量差影響及びカナダ・エジプト・Global Travel Retail・カザフスタン・ルーマニア・ロシア・ウクライナでのポジティブな単価差/商品構成影響に加え、ポジティブな為替影響により、前年同期比 21.0%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 15.1%増加しました。

調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の増加が、ネガティブな為替影響及びコストの増加を上回り、前年同期比 8.7%増加しました。為替一定ベースでは、前年同期比 19.1%増加しました。

- **販売数量及び市場シェア**

総販売数量及び GFB 販売数量は、主にブラジル・エジプト・イラン・ロシア・サウジアラビア・トルコ・Global Travel Retail における伸長により、それぞれ前年同期比 5.1%及び 6.3%増加しました。市場シェアは、アルジェリア・アゼルバイジャン・ブラジル・ブルガリア・カナダ・チェコ・イラン・ヨルダン・メキシコ・ポーランド・ロシア・セルビア・スロバキア・南アフリカ・米国において伸張しました。

- **市場別実績**

ルーマニアにおける総販売数量は、GFB 販売数量が前年同期比 3.4%増加したものの、低価格帯における競争の激化により、前年同期比 2.2%減少しました。市場シェアは、継続的な Camel の伸張があったものの、前年同期比 1.6ppt 減の 25.7%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響により、前年同期比で増加しました。

ロシアにおける総販売数量は、市場シェアの伸張及び前年同期比 2.0%増加したと推計される総需要の増加により、前年同期比 5.7%増加しました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、前年同期比 3.7%の増加となりました。GFB 販売数量は、Winston 及び Camel の伸長により、前年同期比 9.3%増加しました。市場シェアは、前年同期比 0.3ppt 増の 37.3%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響及び数量差影響により、前年同期比で増加しました。

トルコにおける総販売数量は、総需要の増加により、前年同期比 6.1%の増加となりました。ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、前年同期比 8.7%の増加となりました。GFB 販売数量は、Winston 及び LD の伸長により、前年同期比 3.7%増加しました。市場シェアは、前年同期比 0.4ppt 減の 27.3%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期比で増加しました。

出典：

市場シェア：JT グループ内部データ等。市場シェアは 2024 年 1 月から 6 月までの平均値における前年同期比較。アルジェリア・アゼルバイジャン・リトアニア・スペイン・スイスは 2024 年 1 月から 5 月までの平均値。フィリピンは 2024 年 1 月から 4 月までの平均値

総需要：JT グループ内部データ等。総需要は 2024 年 1 月から 6 月までの合計値における前年同期比較。トルコは 2024 年 1 月から 5 月までの合計値

医薬事業

(億円)	2024年	2023年	増減	2024年	2023年	増減
	4-6月	4-6月		1-6月	1-6月	
売上収益	207	227	-20	441	477	-36
調整後営業利益	2	31	-30	40	100	-61

2024年4-6月

• 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、当社の連結子会社である鳥居薬品において、皮膚疾患領域及びアレルギー領域の売上が伸長したものの、主に前年同期に発生した導出品のライセンス契約に伴う一時金収入の剥落により、前年同期比で減収となりました。

調整後営業利益については、売上収益における一時金収入の剥落影響及び研究開発費の増加により前年同期比で減益となりました。

2024年1-6月

• 売上収益及び調整後営業利益

売上収益及び調整後営業利益は、24年4-6月期と同様の要因により、前年同期比で減収減益となりました。

加工食品事業

(億円)	2024年	2023年	増減	2024年	2023年	増減
	4-6月	4-6月		1-6月	1-6月	
売上収益	381	378	+3	738	734	+4
調整後営業利益	23	15	+8	44	29	+14

2024年4-6月

• 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、前年度及び今年度を実施した冷食・常温事業及び調味料事業における価格改定に加え、調味料事業における堅調な販売が、冷食・常温事業における家庭用製品の販売減少及び製品ポートフォリオの見直しに伴う一部製品の販売終了による影響を相殺し、概ね前年同水準となりました。

調整後営業利益は、前年度及び今年度を実施した価格改定効果が原材料費等の高騰やネガティブな為替影響等を上回り、前年同期比で増益となりました。

2024年1-6月

• 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、24年4-6月期と同様の要因により、概ね前年同水準となりました。

調整後営業利益は、24年4-6月期と同様の要因により、前年同期比で増益となりました。

2024 年度 修正見込

全社見込

(億円)	2024 年 修正見込	2024 年 当初見込	対当初見込	対前年実績
売上収益	31,090	30,160	+930	+9.4 %
調整後営業利益	7,100	6,880	+220	-2.5 %
営業利益	6,600	6,480	+120	-1.8 %
当期利益	4,750	4,550	+200	-1.5 %
フリー・キャッシュ・フロー	3,760	3,600	+160	-677 億円
為替一定ベース core revenue	28,560	28,360	+200	+4.7 %
為替一定ベース 調整後営業利益	7,450	7,280	+170	+2.3%
基本的 EPS (円) *	267.53	256.29	+11.24	-1.5 %

*基本的 EPS は当期利益を基に算定

- **売上収益**
 売上収益は、全ての事業において売上収益を上方修正したことにより、当初見込より 930 億円上方修正し、前年度比 9.4 % の増加を見込んでいます。為替一定ベースの core revenue は、当初見込より 200 億円上方修正し、前年度比 4.7% の増加を見込んでいます。
- **調整後営業利益**
 調整後営業利益は、たばこ事業及び医薬事業において調整後営業利益を上方修正したことにより、当初見込より 220 億円上方修正し、前年度比 2.5% の減少を見込んでいます。
 為替一定ベースでは、当初見込より 170 億円上方修正し、前年度比 2.3% の増加を見込んでいます。
- **営業利益**
 営業利益は、調整後営業利益の上方修正を調整項目における費用の増加等が一部相殺し、当初見込より 120 億円上方修正の前年度比 1.8% の減少を見込んでいます。
- **当期利益**
 当期利益は、営業利益の上方修正及び金融損益の改善等により、当初見込より 200 億円上方修正し、前年度比 1.5% の減少を見込んでいます。
- **フリー・キャッシュ・フロー**
 フリー・キャッシュ・フローは、調整後営業利益の上方修正に加えて、運転資本の改善を織り込んだこと等により、当初見込より 160 億円増の前年度比 677 億円の減少を見込んでいます。

事業別見込

たばこ事業

(億円)	2024年 修正見込	2024年 当初見込	対当初見込	対前年実績
自社たばこ製品売上収益	27,470	26,350	+1,120	+10.8% (+5.1%)*
調整後営業利益	7,550	7,250	+300	+0.7% (+5.4%)*

*為替一定ベース

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、上期における力強いプライシング効果及び当初の想定を上回る円安の進行を織り込み、当初見込より1,120億円上方修正し、前年度比10.8%の増加となる見込みです。為替一定ベースでは、前年度比5.1%の増加を見込んでおります。

調整後営業利益は、Ploomへの投資を強化するものの、自社たばこ製品売上収益の上方修正に加えて、サプライチェーンコストの低減により、当初見込より300億円上方修正し、前年度比0.7%の増加となる見込みです。為替一定ベースでは前年度比5.4%の増加となる見込みです。

- **販売数量**

総販売数量は、複数市場での継続的な市場シェア伸張及び RRP 販売数量の成長を織り込んだものの、一部主要市場における当初想定を上回る総需要の減少がこれを相殺する見込みであり、当初見込から変更ありません。

医薬事業

(億円)	2024年 修正見込	2024年 当初見込	対当初見込	対前年実績
売上収益	930	885	+45	-19
調整後営業利益	70	40	+30	-104

- **売上収益及び調整後営業利益**

売上収益は、当社連結子会社の鳥居薬品の増収及び主に為替影響による海外ロイヤリティ収入の増加を織り込み、45億円上方修正するものの、主に前年度に発生した導出品に係る一時金収入の剥落により、前年度比で19億円の減収を見込んでいます。

調整後営業利益は、売上収益の上方修正に加えて、鳥居薬品における販管費の精査等により、30億円上方修正するものの、一時金収入の剥落影響に加え、研究開発費の増加を見込むことから、前年度比で104億円の減益を見込んでいます。

加工食品事業

(億円)	2024年 修正見込	2024年 当初見込	対当初見込	対前年実績
売上収益	1,565	1,560	+5	+26
調整後営業利益	70	70	-	+2

- **売上収益及び調整後営業利益**

売上収益は、調味料の販売伸長に伴い、5億円上方修正し、前年度比で26億円の増収を見込んでいます。

調整後営業利益は、売上収益を上方修正したものの、ネガティブな為替影響等を織り込み、当初見込からの変更はなく、前年度比で2億円の増益を見込んでいます。

データシート

2024年度 第2四半期実績

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2024 Q2累計	2023 Q2累計	増減	増減率
売上収益	15,699	13,928	+1,771	+12.7%
営業利益	4,327	4,136	+191	+4.6%
調整後営業利益	4,531	4,428	+102	+2.3%
税引前利益	3,991	3,734	+256	+6.9%
四半期利益	3,052	2,870	+182	+6.3%
基本的EPS* (円)	171.89	161.70	+10.19	+6.3%

*四半期利益を基に算定

(参考)

(億円)

	2024 Q2累計	2023 Q2累計	増減	増減率
為替一定ベース core revenue	14,224	13,390	+835	+6.2%
為替一定ベース調整後営業利益	4,548	4,428	+120	+2.7%

2. 事業セグメント別実績

(億円)

	2024 Q2累計	2023 Q2累計	増減	増減率
全社 売上収益	15,699	13,928	+1,771	+12.7%
たばこ事業	14,514	12,710	+1,803	+14.2%
自社たばこ製品売上収益	13,918	12,172	+1,746	+14.3%
医薬事業	441	477	-36	-7.5%
加工食品事業	738	734	+4	+0.6%
その他	7	7	-1	-7.4%
全社 営業利益	4,327	4,136	+191	+4.6%
たばこ事業	4,496	4,184	+312	+7.5%
医薬事業	40	100	-61	-60.2%
加工食品事業	43	38	+6	+14.7%
その他/消去	-253	-187	-66	-
調整合計	-204	-293	+89	
たばこ事業	-225	-318	+93	
医薬事業	-	-	-	
加工食品事業	-0	8	-9	
その他/消去	21	17	+4	
全社 調整後営業利益	4,531	4,428	+102	+2.3%
たばこ事業	4,721	4,502	+219	+4.9%
医薬事業	40	100	-61	-60.2%
加工食品事業	44	29	+14	+48.0%
その他/消去	-274	-203	-71	-

2024年度 第2四半期実績

3. 減価償却費及び償却費*

(億円)

	2024 Q2累計	2023 Q2累計	増減
全社 減価償却費及び償却費	747	747	+1
たばこ事業	682	690	-8
医薬事業	20	20	-0
加工食品事業	33	32	+2
その他/消去	13	5	+7

*リース取引に係る減価償却費を除く

4. 連結財政状態データ

(億円)

	2024年6月末	2023年12月末	増減
資産合計	78,687	72,821	+5,866
資本合計	45,253	39,125	+6,128
親会社の所有者に帰属する持分	44,412	38,302	+6,111
1株当たり親会社所有者帰属持分 (円)	2,501.31	2,157.46	+343.85

5. 手元流動性及び有利子負債

(億円)

	2024年6月末	2023年12月末	増減
手元流動性	11,008	10,809	+199
有利子負債	11,525	11,423	+102

6. 連結キャッシュフロー・データ

(億円)

	2024 Q2累計	2023 Q2累計	増減
営業キャッシュフロー	2,602	2,069	+533
投資キャッシュフロー	-287	-1,027	+740
財務キャッシュフロー	-2,675	-1,633	-1,042
現金及び現金同等物の期首残高	10,402	8,669	+1,733
現金及び現金同等物に係る換算差額等	836	194	+642
現金及び現金同等物の期末残高	10,878	8,272	+2,606
FCF	1,798	1,549	+249

7. 資本的支出

(億円)

	2024 Q2累計	2023 Q2累計	増減
資本的支出	582	468	+114
たばこ事業	503	402	+101
医薬事業	53	36	+18
加工食品事業	17	20	-3
その他/消去	9	10	-1

8. たばこ事業為替レート

	2024 Q2累計	2023 Q2累計	増減	増減率
100円/USD	0.66	0.74	-0.08	12.7%高
100円/RUB	59.67	56.97	+2.70	4.5%安
100円/GBP	0.52	0.60	-0.08	15.7%高
100円/EUR	0.61	0.69	-0.08	12.7%高
100円/CHF	0.58	0.68	-0.09	15.7%高
100円/TWD	20.97	22.65	-1.67	8.0%高
100円/PHP	37.41	40.95	-3.54	9.5%高

2024年度 修正見込 vs 2023年度
(2024/8/2公表)

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減	増減率
売上収益	31,090	28,411	+2,679	+9.4%
営業利益	6,600	6,724	-124	-1.8%
調整後営業利益	7,100	7,280	-180	-2.5%
当期利益	4,750	4,823	-73	-1.5%

(参考)

(億円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減	増減率
為替一定ベース core revenue	28,560	27,288	+1,272	+4.7%
為替一定ベース調整後営業利益	7,450	7,280	+170	+2.3%

2. EPS・配当金・ROE

(円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減	増減率
基本的EPS*	267.53	271.69	-4.16	-1.5%
1株当たり配当金	194	194	-	-
配当性向*	72.5%	71.4%		
ROE*	11.8%	13.1%	-1.3ppt	

*基本的EPS/配当性向/ROEは当期利益を基に算定

3. 事業セグメント別見込

(億円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減	増減率
全社 売上収益	31,090	28,411	+2,679	+9.4%
たばこ事業	28,580	25,909	+2,671	+10.3%
自社たばこ製品売上収益	27,470	24,786	+2,684	+10.8%
医薬事業	930	949	-19	-2.0%
加工食品事業	1,565	1,539	+26	+1.7%
その他	15	14	+1	+4.3%
全社 営業利益	6,600	6,724	-124	-1.8%
たばこ事業	6,990	6,771	+219	+3.2%
医薬事業	70	174	-104	-59.8%
加工食品事業	70	77	-7	-9.0%
その他/消去	-530	-298	-232	-
全社 調整後営業利益	7,100	7,280	-180	-2.5%
たばこ事業	7,550	7,498	+52	+0.7%
医薬事業	70	174	-104	-59.8%
加工食品事業	70	68	+2	+2.2%
その他/消去	-590	-460	-130	-

2024年度 修正見込 vs 2023年度
(2024/8/2公表)

4. FCF (億円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減
FCF	3,760	4,437	-677

5. 資本的支出 (億円)

	2024 修正見込	2023 実績	増減
資本的支出	1,640	1,254	+386
たばこ事業	1,420	1,051	+369
医薬事業	100	73	+27
加工食品事業	100	58	+42
その他/消去	20	71	-51

6. 業績予想の主な前提条件

- たばこ事業
 - ・ 2024年の総販売数量：対前年で0.5～1.0%程度の減少（2023年の総販売数量は5,401億本）
 - ・ 2024年のGFB販売数量：対前年で同水準～0.5%程度の増加（2023年のGFB販売数量は3,898億本）

<たばこ事業為替前提レート>

	2024 修正見込	2023 実績	増減	増減率
100円/USD	0.65	0.71	-0.06	9.4%高
100円/RUB	59.60	60.44	-0.84	1.4%高
100円/GBP	0.52	0.57	-0.05	10.3%高
100円/EUR	0.61	0.66	-0.05	8.1%高
100円/CHF	0.58	0.64	-0.06	10.5%高
100円/TWD	21.00	22.18	-1.18	5.6%高
100円/PHP	37.20	39.63	-2.43	6.5%高

2024年度 修正見込 vs 当初見込
(2024/8/2公表)

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2024 修正見込	2024 当初見込	増減	増減率
売上収益	31,090	30,160	+930	+3.1%
営業利益	6,600	6,480	+120	+1.9%
調整後営業利益	7,100	6,880	+220	+3.2%
当期利益	4,750	4,550	+200	+4.4%

(参考)

(億円)

	2024 修正見込	2024 当初見込	増減	増減率
為替一定ベースcore revenue	28,560	28,360	+200	+0.7%
為替一定ベース調整後営業利益	7,450	7,280	+170	+2.3%

2. EPS・配当金・ROE

(円)

	2024 修正見込	2024 当初見込	増減	増減率
基本的EPS*	267.53	256.29	+11.24	+4.4%
1株当たり配当金	194	194	-	-
配当性向*	72.5%	75.7%		
ROE*	11.8%	11.6%	+0.2ppt	

*基本的EPS/配当性向/ROEは当期利益を基に算定

3. 事業セグメント別見込

(億円)

	2024 修正見込	2024 当初見込	増減	増減率
全社 売上収益	31,090	30,160	+930	+3.1%
たばこ事業	28,580	27,700	+880	+3.2%
自社たばこ製品売上収益	27,470	26,350	+1,120	+4.3%
医薬事業	930	885	+45	+5.1%
加工食品事業	1,565	1,560	+5	+0.3%
その他	15	15	-	-
全社 営業利益	6,600	6,480	+120	+1.9%
たばこ事業	6,990	6,790	+200	+2.9%
医薬事業	70	40	+30	+75.0%
加工食品事業	70	70	-	-
その他/消去	-530	-420	-110	-
全社 調整後営業利益	7,100	6,880	+220	+3.2%
たばこ事業	7,550	7,250	+300	+4.1%
医薬事業	70	40	+30	+75.0%
加工食品事業	70	70	-	-
その他/消去	-590	-480	-110	-

2024年度 修正見込 vs 当初見込
(2024/8/2公表)

4. FCF (億円)

	2024 修正見込	2024 当初見込	増減
FCF	3,760	3,600	+160

5. 資本的支出 (億円)

	2024 修正見込	2024 当初見込	増減
資本的支出	1,640	1,540	+100
たばこ事業	1,420	1,340	+80
医薬事業	100	90	+10
加工食品事業	100	100	-
その他/消去	20	10	+10

6. 業績予想の主な前提条件

たばこ事業	修正見込	当初見込
総販売数量	対前年で0.5~1.0%程度の減少	対前年で0.5~1.0%程度の減少
GFB販売数量	対前年で同水準~0.5%程度の増加	対前年で同水準~0.5%程度の増加

<たばこ事業為替前提レート>

	2024 修正見込	2024 当初見込	増減	増減率
100円/USD	0.65	0.69	-0.04	6.2%高
100円/RUB	59.60	63.45	-3.85	6.5%高
100円/GBP	0.52	0.54	-0.02	3.8%高
100円/EUR	0.61	0.63	-0.02	3.3%高
100円/CHF	0.58	0.59	-0.01	1.7%高
100円/TWD	21.00	21.40	-0.40	1.9%高
100円/PHP	37.20	38.60	-1.40	3.8%高

たばこ事業データ

1. サマリー

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	1,329	1,420			2,749	億本
(前年同期比)	+2.1%	+2.0%			+2.0%	
Combustibles販売数量	1,303	1,393			2,696	億本
(前年同期比)	+1.7%	+1.6%			+1.7%	
GFB販売数量	968	1,035			2,002	億本
(前年同期比)	+6.3%	+2.0%			+4.0%	
RRP販売数量	25	27			52	億本
(前年同期比)	+25.2%	+25.7%			+25.5%	
自社たばこ製品売上収益	6,533	7,385			13,918	億円
(前年同期比)	+12.8%	+15.7%			+14.3%	
	(+6.6%)*	(+7.6%)*			(+7.1%)*	
RRP関連売上収益	239	269			507	億円
(前年同期比)	+17.7%	+40.1%			+28.6%	
調整後営業利益	2,319	2,402			4,721	億円
(前年同期比)	+3.0%	+6.7%			+4.9%	
	(+4.9%)*	(+5.6%)*			(+5.3%)*	

*為替一定ベース

2. 自社たばこ製品売上収益実績 要因

(億円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	5,791	6,381			12,172
数量差	-48	+24			-25
単価差/Mix	+431	+460			+892
2024為替一定	6,174	6,866			13,039
FX	+360	+520			+879
2024	6,533	7,385			13,918

3. 調整後営業利益実績 要因

(億円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	2,251	2,250			4,502
数量差	-90	-35			-125
単価差/Mix	+407	+441			+848
その他	-206	-280			-486
2024為替一定	2,362	2,377			4,738
FX	-43	+26			-17
2024	2,319	2,402			4,721

たばこ事業データ

4. クラスター別販売及び財務実績（前年同期比）

販売数量

(億本)

Asia	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3	2024 Q4	YTD	
総販売数量	307	-4.5%	320	+2.1%			627	-1.2%
GFB販売数量	203	-0.2%	212	+3.4%			416	+1.6%
Western Europe	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3	2024 Q4	YTD	
総販売数量	261	+0.2%	259	-5.7%			520	-2.8%
GFB販売数量	191	+4.0%	186	-4.3%			376	-0.3%
EMA	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3	2024 Q4	YTD	
総販売数量	761	+5.7%	841	+4.6%			1,601	+5.1%
GFB販売数量	574	+9.6%	637	+3.5%			1,210	+6.3%

財務

(億円)

Asia	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3	2024 Q4	YTD	
自社たばこ製品売上収益	1,995	+1.7%	2,066	+5.2%			4,061	+3.5%
		(-1.7%)*		(+1.4%)*				(-0.2%)*
調整後営業利益	736	-3.0%	669	-3.5%			1,404	-3.2%
		(-1.8%)*		(-2.5%)*				(-2.1%)*
Western Europe	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3	2024 Q4	YTD	
自社たばこ製品売上収益	1,726	+22.9%	1,818	+11.9%			3,544	+17.0%
		(+7.1%)*		(-1.0%)*				(+2.8%)*
調整後営業利益	788	+21.8%	711	-2.8%			1,499	+8.7%
		(+6.9%)*		(-13.2%)*				(-3.8%)*
EMA	2024 Q1		2024 Q2		2024 Q3	2024 Q4	YTD	
自社たばこ製品売上収益	2,812	+16.0%	3,501	+25.4%			6,313	+21.0%
		(+13.0%)*		(+17.0%)*				(+15.1%)*
調整後営業利益	795	-6.0%	1,023	+23.9%			1,817	+8.7%
		(+9.4%)*		(+29.0%)*				(+19.1%)*

*為替一定ベース

たばこ事業データ

5. クラスター別自社たばこ製品売上収益実績 要因

(億円)

Asia	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	1,962	1,964			3,926
数量差	-96	+3			-93
単価差/Mix	+63	+24			+86
2024為替一定	1,928	1,991			3,920
FX	+67	+75			+142
2024	1,995	2,066			4,061
Western Europe	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	1,405	1,625			3,030
数量差	-44	-108			-152
単価差/Mix	+144	+91			+236
2024為替一定	1,505	1,608			3,113
FX	+221	+210			+431
2024	1,726	1,818			3,544
EMA	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	2,424	2,792			5,217
数量差	+92	+128			+220
単価差/Mix	+224	+346			+570
2024為替一定	2,740	3,266			6,006
FX	+72	+235			+306
2024	2,812	3,501			6,313

6. クラスター別調整後営業利益実績 要因

(億円)

Asia	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	758	693			1,452
数量差	-82	+14			-68
単価差/Mix	+72	+16			+88
その他	-3	-48			-51
2024為替一定	745	676			1,420
FX	-9	-7			-16
2024	736	669			1,404
Western Europe	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	647	731			1,379
数量差	-38	-103			-141
単価差/Mix	+135	+91			+226
その他	-52	-84			-136
2024為替一定	692	635			1,327
FX	+97	+76			+172
2024	788	711			1,499
EMA	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2023	846	826			1,672
数量差	+30	+54			+84
単価差/Mix	+200	+335			+535
その他	-150	-149			-299
2024為替一定	925	1,066			1,991
FX	-131	-43			-174
2024	795	1,023			1,817

たばこ事業データ

7. ブランド別 GFB販売数量 (前年同期比)

(億本)

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
Winston	507 +9.8%	533 +0.8%			1,039 +5.0%
Camel	257 +10.5%	277 +8.5%			534 +9.5%
MEVIUS	102 -5.5%	111 -1.6%			213 -3.5%
LD	102 -5.8%	113 -3.7%			215 -4.7%

8. 実績為替レート (前年同期比)

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
100JPY/USD	0.67 12.1%高	0.64 13.3%高			0.66 12.7%高
100JPY/RUB	61.17 10.1%安	58.17 1.4%高			59.67 4.5%安
100JPY/GBP	0.53 17.0%高	0.51 14.2%高			0.52 15.7%高
100JPY/EUR	0.62 13.4%高	0.60 12.0%高			0.61 12.7%高
100JPY/CHF	0.59 18.7%高	0.58 12.6%高			0.58 15.7%高
100JPY/TWD	21.18 8.4%高	20.77 7.5%高			20.97 8.0%高
100JPY/PHP	37.71 9.8%高	37.11 9.1%高			37.41 9.5%高

たばこ事業データ

9. Key markets

出典：JT グループ内部データ等。

市場シェアは、Combustibles及びHeated tobacco productsを含む。

フィリピン及びスペインの2024年における市場シェアは、それぞれ4月及び5月までの数値を使用。

日本

Volume evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量		147	158			305	
		-2.5%	-1.8%			-2.2%	
Combustibles販売数量		127	136			263	
		-5.5%	-4.7%			-5.1%	
RRP販売数量		20	22			42	
		+20.8%	+21.8%			+21.3%	
HTS販売数量		16	17			33	
		+34.7%	+36.3%			+35.5%	

Share evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		41.2%	41.6%			41.4%	-1.4ppt
Combustibles SoM		35.5%	35.9%			35.7%	-2.3ppt
GFB (SoM)		24.8%	25.1%			24.9%	-1.6ppt
Winston (SoM)		3.3%	3.3%			3.3%	-0.6ppt
Camel (SoM)		6.2%	6.4%			6.3%	+0.3ppt
MEVIUS (SoM)		15.3%	15.4%			15.3%	-1.4ppt
Seven Starts (SoM)		4.5%	4.6%			4.5%	-0.2ppt
RRP SoM*		5.7%	5.7%			5.7%	+1.0ppt
HTS SoS		11.0%	11.4%			11.2%	+1.7ppt
Total SoV		41.4%	41.7%			41.6%	-1.3ppt

*RRP SoMは、heated tobacco sticks (HTS) 及び infused tobacco capsules (Infused) の市場シェア

フィリピン*

Volume evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量		57	57			115	
		-16.4%	+6.8%			-6.2%	

Share evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		43.8%	43.4%			43.7%	+2.2ppt
GFB (SoM)		24.3%	24.6%			24.3%	+4.7ppt
Winston (SoM)		11.4%	11.1%			11.3%	-0.3ppt
Camel (SoM)		12.8%	13.5%			13.0%	+5.0ppt
Total SoV		42.1%	41.8%			42.0%	+3.3ppt

*SoM及びSoVは、combustiblesのみの市場シェア

台湾*

Volume evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量		35	34			69	
		-2.0%	+0.4%			-0.8%	

Share evolution

	2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		50.9%	50.7%			50.8%	+0.7ppt
GFB (SoM)		41.4%	41.2%			41.3%	+0.4ppt
Winston (SoM)		14.4%	13.7%			14.0%	-0.2ppt
MEVIUS (SoM)		19.1%	19.3%			19.2%	+0.4ppt
LD (SoM)		7.8%	8.2%			8.0%	+0.2ppt
Total SoV		54.6%	54.6%			54.6%	+0.5ppt

*SoM及びSoVは、combustiblesのみの市場シェア

たばこ事業データ

イタリア

Volume evolution

					(億本)	
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	54	50			104	
	+12.5%	+4.0%				+8.3%
Combustibles販売数量	54	49			103	
	+11.8%	+3.5%				+7.7%
RRP販売数量	1	1			2	
	+102.0%	+58.9%				+77.9%

Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	24.0%	23.4%			23.7%	+0.7ppt
GFB (SoM)	20.0%	18.8%			19.4%	+0.2ppt
Winston (SoM)	13.5%	12.3%			12.9%	+0.4ppt
Camel (SoM)	6.5%	6.5%			6.5%	-0.2ppt
HTS SoS	1.3%	1.5%			1.4%	+1.2ppt
Total SoV	23.4%	23.2%			23.3%	+0.4ppt

スペイン

Volume evolution

					(億本)	
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	40	38			78	
	+7.1%	-7.1%				-0.3%

Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	27.4%	28.0%			27.7%	-0.4ppt
GFB (SoM)	25.5%	25.6%			25.5%	+0.0ppt
Winston (SoM)	14.3%	14.1%			14.2%	-0.3ppt
Camel (SoM)	11.2%	11.5%			11.3%	+0.3ppt
Total SoV	27.3%	27.9%			27.6%	-0.3ppt

英国

Volume evolution

					(億本)	
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	33	32			65	
	-16.1%	-17.9%				-17.0%
Combustibles販売数量	33	31			64	
	-16.5%	-18.8%				-17.7%
RRP販売数量	1	1			1	
	+21.5%	+53.7%				+37.8%

Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	43.2%	42.9%			43.0%	-1.3ppt
GFB (SoM)	0.1%	0.1%			0.1%	-0.0ppt
Amber Leaf (SoM)	9.7%	9.5%			9.6%	-0.7ppt
Sterling (SoM)	11.3%	11.1%			11.2%	-1.5ppt
Benson & Hedges (SoM)	11.8%	12.0%			11.9%	+0.5ppt
HTS SoS	2.7%	3.0%			2.8%	+2.0ppt
Total SoV	44.2%	43.6%			43.9%	-1.1ppt

たばこ事業データ

ルーマニア

Volume evolution

					(億本)	
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	17	19			36	
	-2.6%	-1.9%				-2.2%

Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	25.7%	25.8%			25.7%	-1.6ppt
GFB (SoM)	17.1%	17.6%			17.4%	-0.1ppt
Winston (SoM)	10.6%	10.8%			10.7%	-1.1ppt
Camel (SoM)	6.5%	6.8%			6.7%	+1.3ppt
Total SoV	26.6%	26.7%			26.7%	-1.4ppt

ロシア

Volume evolution

					(億本)	
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	185	212			397	
	+5.3%	+6.1%				+5.7%

Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	37.1%	37.4%			37.3%	+0.3ppt
GFB (SoM)	29.9%	30.3%			30.1%	+1.6ppt
Winston (SoM)	13.6%	14.1%			13.9%	+1.5ppt
Camel (SoM)	8.8%	8.9%			8.8%	+0.5ppt
LD (SoM)	7.4%	7.2%			7.3%	-0.4ppt
Total SoV	38.8%	39.0%			38.9%	+0.8ppt

トルコ*

Volume evolution

					(億本)	
2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	89	102			191	
	+23.1%	-5.4%				+6.1%

Share evolution

2024	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	27.3%	27.4%			27.3%	-0.4ppt
GFB (SoM)	24.8%	24.7%			24.8%	-0.7ppt
Winston (SoM)	17.0%	17.2%			17.1%	+0.1ppt
Camel (SoM)	5.7%	5.5%			5.6%	-0.7ppt
LD (SoM)	2.1%	2.0%			2.1%	-0.0ppt
Total SoV	26.4%	26.5%			26.4%	-0.1ppt

*SoM及びSoVは、RMCのみの市場シェア

医薬事業 臨床開発品目一覧 (2024年8月2日)

<自社開発品>

開発番号 (一般名)	想定する 適応症/剤形	作用機序		開発段階 (実施地域)	起源	備考
JTE-052 (delgocitinib)	自己免疫・アレルギー疾患 /経口・外用	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (国内)	自社品	
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ITK阻害	免疫反応に関与しているT細胞を活性化するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase2 (国内)	自社品	
				Phase2 (海外)		
JTT-662	2型糖尿病 /経口	SGLT1阻害	SGLT1を阻害し、食後高血糖の是正及び血糖値の正常化を行う	Phase1 (海外)	自社品	
JTT-861	慢性心不全 /経口	PDHK阻害	糖代謝に関与するピルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化し、心機能を改善する	Phase2 (海外)	自社品	
JTE-061 (tapinarof)	小児アトピー性皮膚炎 /外用	AhR モジュレーター	アリル炭化水素受容体 (AhR) を活性化し、皮膚の炎症を抑制する	Phase3 (国内)	導入品	・ Dermavant Sciences GmbH社から導入 ・ 鳥居薬品と共同開発
JTC-064	神経変性疾患 /経口	PDHK阻害	ピルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化し、代謝異常を是正する	Phase1 (海外)	自社品	
JTV-161	肺動脈性肺高血圧症 /経口	Pim-1阻害	Pim-1を阻害し、肺血管細胞の異常増殖を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTE-162	自己炎症・自己免疫疾患/ 経口	NLRP3阻害	NLRP3インフラマソームの活性化を抑制し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1 (海外)	自社品	

(※) 開発段階の表記は投薬開始を基準としています。

(※) 掲載以外に、将来の剤型追加の可能性を検討するための臨床試験を行っています。

<導出品>

一般名等 (当社開発番号)	導出先	作用機序		備考
trametinib	Novartis社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	
delgocitinib	LEO Pharma社 コート製薬社	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
enarodustat	JW Pharmaceutical社 Salubris社	HIF-PH阻害	HIF-PHを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	

前回公表時 (2024年5月9日) からの変更点

・ JTE-061 : アトピー性皮膚炎治療剤・尋常性乾癬治療剤「ブイタマー[®]クリーム1%」の日本国内における製造販売承認取得 (2024年6月24日)

用語の定義

用語	定義
売上収益	たばこ税及びその他の代理取引取扱高を除いた売上収益
為替一定ベース core revenue	前年同期の為替レートをを用いて換算／算出することにより為替影響を除いた自社たばこ製品売上収益 + 医薬事業・加工食品事業・その他の売上収益。ただし、為替一定ベースの実績は追加的に提供しているものであり、国際財務報告基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではない
調整後営業利益	営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目（収益及び費用）* *調整項目（収益及び費用） = のれんの減損損失 ± リストラチャリング収益及び費用等
為替一定ベース	前年同期の為替レートをを用いて換算／算出することにより、為替影響を除いた指標。ただし、為替一定ベースの実績は追加的に提供しているものであり、国際財務報告基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではない
四半期利益／当期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益／当期利益
自社たばこ製品売上収益	物流事業／製造受託等を除く売上収益
RRP 関連売上収益	自社たばこ製品売上収益の内訳としての、デバイス／関連アクセサリ等を含む Reduced-Risk Products の売上
Combustibles	製造受託／水たばこ／加熱式たばこ／無煙たばこ／E-Vapor を除く可燃性のたばこ製品
RMC	紙巻たばこ（Ready-Made-Cigarettes）
Fine cut tobacco (FCT)	一般的にお客様ご自身で、巻紙を用いて手巻きする、または、器具と筒状の巻紙を用いて RMC を作成するための刻みたばこ
シガリロ	たばこ葉を原料とする巻紙を使い、RMC と同様の形態に巻き上げた製品。日本マーケットにおいてはリトルシガーとも呼ばれ、たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類される
Reduced-Risk Products (RRP)	喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品。当社製品ポートフォリオにおける heated tobacco sticks (HTS), infused tobacco capsules (Infused), E-Vapor, 無煙たばこ製品等が含まれる
Heated tobacco products (HTP) / 加熱式たばこ	たばこ葉を使用し、たばこ葉を燃焼させずに、加熱等によって発生するたばこペーパー（たばこ葉由来の成分を含む蒸気）を愉しむ製品
Heated tobacco sticks (HTS)	高温加熱型の加熱式たばこ製品。1 スティック = RMC1 本として換算
Infused tobacco capsules (Infused)	低温加熱型の加熱式たばこ製品。1 パック当たり RMC20 本として換算
E-Vapor / 電子たばこ	たばこ葉を使用せず、装置内もしくは専用カートリッジ内のリキッド（液体）を電気加熱させ、発生するペーパー（蒸気）を愉しむ製品。クローズドタンク製品においては、1 カプセル当たり RMC20 本として換算。オープンタンク製品においては、リフィル 10ml 当たり RMC100 本として換算
無煙たばこ	口腔内で味・香りを楽しむたばこ製品（日本では嗅ぎたばこに分類）で、粉状にしたたばこ葉を包んだポーションと呼ばれる袋を口に含むものは Snus、たばこ葉を使わずニコチンを含んだパウチを口腔内で楽しむニコチンパウチと呼ぶ。Snus 及びニコチンパウチ 1 パウチ = RMC1 本として換算

GFB (Global Flagship Brands)	Winston、Camel、MEVIUS、LD の4ブランドが含まれる
総販売数量	水たばこ／製造受託／RRP デバイス及び関連アクセサリを除くたばこ製品の販売数量
Combustibles 販売数量	水たばこ／E-Vapor／無煙たばこ (Snus・ニコチンパウチ) ／加熱式たばこ／製造受託を除くたばこ製品の販売数量
GFB 販売数量	GFB (Global Flagship Brand) に含まれる Winston、Camel、MEVIUS、LD の Combustibles 及び Snus 製品の販売数量
RRP 販売数量	Reduced-Risk Products (RRP)の販売本数 (RMC として換算) 。デバイス／関連アクセサリ等は含まない
Ploom 販売数量／HTS 販売数量	Heated tobacco sticks (HTS)である Ploom の販売数量。デバイス／関連アクセサリ等は含まない
売上シェア (SoV)	販売数量と税込小売価格を掛け合わせて算出される、市場の総小売価格に対するシェア
たばこ総需要／総需要	市場全体におけるたばこ製品の本数ベースの市場規模 (自社推計)
Combustibles 総需要	市場全体における Combustibles の本数ベースの市場規模 (自社推計)
RRP 総需要	市場全体における Reduced-Risk Products (RRP)の本数ベース (RMC として換算) の市場規模 (自社推計)
クラスター	<p>JT グループのたばこ事業をより深く理解していただくために、同事業を3地域 (Asia, Western Europe, EMA) に区分けしたものである。なお、これらのクラスターは、JT グループの経営体制を反映したものではない</p> <ul style="list-style-type: none"> Asia : 日本を含むアジア全域 Western Europe (WE) : 西欧地域 EMA : 東欧、中近東、アフリカ、トルコ、南北アメリカ大陸及び Global Travel Retail を含む
Global Travel Retail (GTR)	従来の国内たばこ事業と海外たばこ事業の免税市場を統合した呼称。GTR でのパフォーマンスは、EMA クラスターに含まれる。
手元流動性	現預金 + 短期保有の有価証券 + 現先
有利子負債	短期借入金 + コマーシャルペーパー + 長期借入金 + 社債
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	<p>営業活動キャッシュ・フロー + 投資活動キャッシュ・フロー ただし以下を除く</p> <ul style="list-style-type: none"> 営業活動キャッシュ・フローから、リース取引から生じる減価償却費／利息及び配当金の受取額とその税額影響／リース取引以外から生じる利息の支払額とその税額影響／その他 投資活動キャッシュ・フローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出／投資の売却及び償還による収入／定期預金の預入による支出／定期預金の払出による収入／その他

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・行動の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

お問い合わせ先

日本たばこ産業株式会社 IR 広報部
東京都港区虎ノ門4-1-1

投資家の皆様はこちら：jt.ir@jt.com
メディアの皆様はこちら：jt-koho@jt.com